

# NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2009年02月27日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。  
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

	NUBIC管理番号: <input type="text" value="2008000068"/>	整理番号 <input type="text" value="11316"/>	担当者 <input type="text" value="峯崎 隆司"/>
表 題	チューブ状サンプル内表面の表面特性評価法および測定装置		
技術分野	<input type="text" value="電気・電子"/>	<input type="text" value="有機材料"/>	<input type="text"/>
適用製品	医療材料, ポリオレフィン系材料の測定装置		
目 的	材料表面の親水性評価の一つである接触角測定法は平板状に成形加工した材料表面でしか評価することができず, チューブ状の材料表面, 特に内表面の親水性評価には適さない。 本発明はチューブ状に成形加工した材料の内表面の親水性を含む表面特性の評価法と測定装置を提供する。		
技術概要	チューブ状サンプルの親水性評価のため以下のような方法と装置を考案した。チューブ状サンプルの片側に純水の入ったシリンジをとりつけ, 反対側に三方活栓をつなげ, 三方活栓を開けた状態でシリンジから純水を少量ずつ流し, サンプル中央で水と空気からなる気液界面を作成する。この気液界面をCCDなどのカメラで撮影し, 気液界面のメニスカスの角度(接触角)を測定することで親水性を評価する。またオートシリンジポンプを用いることで, 動的接触角の測定を可能とするものである。 未修飾チューブ状ポリエチレンと表面にそれぞれアセチル基, 水酸基, ホスホリルコリン基が存在するチューブ状ポリエチレンの本発明を用いた接触角測定結果では[未修飾ポリエチレン>アセチル基>水酸基>ホスホリルコリン基表面]の順に気液界面のメニスカスの角度が大きくなり, 親水性の向上が認められた。なお, 同様の表面を有する平板状ポリエチレンと比較すると前進および後退接触角の両方で上述の傾向が確認された。以上に示したように本発明はチューブ状サンプル内表面の親水性評価法として非常に有効である。		

技術移転等をご希望の場合は, 下記事項をご記入の上, 本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>		
(ふりがな) 氏 名	<input type="text"/>		
会社名	<input type="text"/>		
所 属	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>		
連絡事項	<input type="text"/>		



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp